

氏名	柳澤 伸彰	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	歯科学、解剖学、口腔解剖学、組織・発生学				
学位	博士(歯学)				
学歴	1996年-2002年 東京歯科大学歯学部歯学科、2002年-2006年 東京歯科大学大学院歯学研究科				
経歴	2006年4月-2016年12月 東京歯科大学研究助手、2007年1月-2017年4月 昭和大学歯学部助教、2017年4月-7月 昭和大学歯学部講師、2017年8月- 埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会(役職)	日本歯科医療管理学会、日本歯科衛生教育学会、日本歯科医学教育学会、東京歯科大学学会、日本解剖学会、歯科基礎医学会				

【2018年度実績】

1. 研究業績					
著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月	
(1) 著作					
1 該当なし					
(2) 論文					
1 Morphological Study on the Fibula in Japanese: Basic Anatomical Study for Maxillofacial Reconstruction	共著	Journal of Hard Tissue Biology 27[4] (2018) 287-294	Hidetomo Hirouchi, Yoshiaki Shimoo, Masashi Suzuki, Satoru Matsunaga, Masahito Yamamoto, Kento Odaka, Kei Kitamura, Kazuto Koresawa, Nobuaki Yanagisawa , Koji Sakiyama, Takeshi Takayama, Katsuhiko Hayashi, Wei-Jen Chang and Shinichi Abe	2018.11	
2 Morphology and relationships of the biceps brachii and brachialis with the musculocutaneous nerve.	共著	Surg Radiol Anat. 2018	Masahito Yamamoto, Urara Kojyo, Nobuaki Yanagisawa , Keisuke Mitomo, Takeshi Takayama, Koji Sakiyama, Shinichi Abe	2018. 3	
(3) 学会発表					
1 高等学校教員の医療職に対するイメージと進学先決定の際の重視項目について	共著	第59回日本歯科医療管理学会、新潟市	○吉田 隆, 有泉祐吾, 大川由一, 柳澤伸彰, 古澤成博	2018. 7	
2 専門職養成教育の課題 特に高等学校進路指導における歯科医療職に対する現状と課題について	共著	第37回 日本歯科医学教育学会、郡山市	○吉田 隆, 有泉祐吾, 大川由一, 柳澤伸彰, 古澤成博	2018. 7	
(4) その他					
1 該当なし					
2. 競争的資金等の研究					
競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間	
1 該当なし					
3. 教育業績					
講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)			
(1) 講義					
1 口腔保健科学概論	2019. 4	歯科医療の意義と必要性を説明し、モチベーションの向上を心掛けた。			
2 組織学・発生学	2018.10~2018.11	一般組織と口腔組織、個体発生について、練習問題を交えた授業を行い、各種疾患の治療に結びつための基礎知識を高める授業を行った。			
3 免疫学	2019. 1~2019. 2	免疫のメカニズムについて動画や練習問題を交えた授業を行い、学習意欲を上げるように心掛けた。			

(2) 演習				
1	口腔生理学	2018. 4～2018. 7	1年生で学んだ生理学を復習しながら、口腔機能の基礎知識を高めるため練習問題を交えた授業を行い、授業を行った。	
2	口腔機能リハビリテーション	2018. 6～2018. 8	担当授業では摂食嚥下に関する解剖・生理学について動画を用いた授業を行い、実習を含めることで臨床的知識や実践能力を身に付けられるように指導した。	
3	口腔解剖学	2018.10～2019.2	頭蓋骨模型、歯の模型やPCを用いた授業と、歯型彫刻の実習などを行い、学習意欲を上げるように心掛けた。	
(3) 実習				
1	チーム歯科医療学Ⅲ	2018.10～2018.11	歯科診療補助実習指導を行い、スキルの習得および学習意欲を上げるように心掛けた。	
2	IPW実習	2018. 8～2018.10	ファシリテータ教員として、学生が自主的に参加できるようにサポートした。	
3	チーム歯科医療学Ⅰ	2018. 9	学外早期実習での学生指導引率を行い、実習施設で解剖実習を行った。	
(4) 論文指導				
1	学部 卒業研究	2018. 4～2019. 1	学生1名を指導した。	
(5) その他				
1	非常勤講師担当科目の教育支援	2018. 4～2019. 2	非常勤講師が科目責任者である2科目について、学内担当として講義・演習が円滑に進むよう連絡調整を含め運営のサポートを行った。	
2	第1学年担任	2018. 4～2019. 3	学年担任として、学生の生活、学習等に適宜対応した。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	地域公開講座	口腔保健科学専攻	「8020達成のために～親子でお口のチェックしませんか～」	2018年10月
2	高校出張講座	埼玉県立常盤高等学校	全身の健康を維持するために理解したい口腔の機能解剖学的役割	2018年11月
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称		任期
1	埼玉県歯科口腔保健推進委員会	委員		2018. 7～現在
2	埼玉県摂食・嚥下研究会	理事		2018. 7～現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	東武よみうり新聞 コラム	よく噛むことは健康寿命を延ばす		2019. 1/21
5. 学内運営(委員会委員)				
1	研究推進委員会 奨励研究部会			
2	学科等過半数代表者			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
	該当なし			